

学習内容報告書 フォーマット

学校名	浜田市立長浜小学校
授業者	寺本優子

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

すなや土となかよし

1-2. 学年

1年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

図工

1-4. 単元の概要

学校の校庭や近くの公園、海岸などの自然を利用して、その場所にある自然の材料（砂、土、石、葉など）の形や色、質感などのおもしろさや美しさに関心を持ち、集め、それらの材料の特徴から発想し、並べたり、組み合わせたり、積んだりしながら、自然の材料とのかかわりを深めて楽しむ活動である。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

普段は校庭や公園などの砂場で遊ぶことはあるが、この単元では小学校の近くの海へ行き、その海岸でダイナミックな造形遊びができるのではないかと考え設定した。また児童の中には、小学校近くの海へ行ったことがない児童もいることから、児童にとって海が身近にあることを知る機会にもなればよいなと思いこの単元を設定した。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

材料の特徴を生かしながら発想し、並べたり組み合わせたりする力を身に付けてほしい。またグループで活動を行うので、同じグループの友達の意見を聞きながら活動を進める力を身に付けてほしい。活動の最後にはゴミ拾いを行うことを通して、自分たちの身近にある熱田海岸を大切にしようという態度を身に付けたい。

1-7. 単元の展開（全4時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1 ・ 2	○活動について知り、見通しをもつ。 ○活動を行うグループを発表し、そのグループで何を作るか話し合う。 ○熱田海岸へ移動。 ○グループごとに制作活動を行う。	・教科書を見ながら説明し、どんな活動を行うのかイメージをもつことができるようにする。 ・今回は学校近くの海岸で活動を行うので、公共のもの・施設を使うときの決まりや交通ルールを確認する。 ・熱中症対策として塩分タブレットを食べてから、海岸へ移動する。 ・自然の材料をメインに使って造形を進めるが、それ以外にバケツやスコップなども用意しておく。 ・熱中症対策として、小まめに休憩をとるようにする。
3 ・ 4	○作品の写真をもとに鑑賞を行う。 ○振り返りを行う。	・海岸で造った作品を撮った写真をもとに、鑑賞を行う。 ・海岸での活動や鑑賞を通しての感想を交流し合う。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

体全体を使い、砂や土でまちを作ることができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
○熱田海岸へ移動。	・熱中症対策として塩分タブレットを食べてから、海岸へ移動する。
○グループごとで制作活動を行う。	・活動を行う前に危険なものなどが落ちていないか確認する。
○作品と一緒に写真を撮る。	・交通安全にも気を付けながら、移動をする。
○海岸清掃を行う。	・自然の材料をメインに使って作品作りを進めるが、それ以外にバケツやスコップなども用意しておく。
	・熱中症対策として、こまめに休憩をとるようにする。
	・その時間での鑑賞は難しいので、写真を撮っておき、別の時間に鑑賞できるようにする。
	・活動した場所を元通りにした後、ゴミ拾いを行う。

3. 今回の活動の自己評価

暑い時期の実施になったが、熱中症対策を行いながら活動を進めることができた。またいつもより広い場所で活動するので、児童にとっては大きな作品を作ることができ楽しい体験になった。また鑑賞をその場で行うことは児童の体力的にも難しいので、写真に撮っておき別時間に実施することは有効であったと思う。

4. 今後の課題

活動を実施する時間帯によっては、潮の満ち引きで活動できる範囲が狭くなってしまうので、事前に確認しておくことが必要だと感じた。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特にありません。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm